

コンクリートコアの試験報告書

受付番号	工試第M-*****-*****
受付日	****年 *月 *日
発行日	****年 *月 *日

〇〇〇〇株式会社 殿

一般財団法人 建材試験センター
 工事材料試験所長
 * * * * *

横浜試験室
 〒223-0058 神奈川県横浜市港北区新吉田東
 8丁目31番8号
 電話番号 045 (547) 2516
 試験監督者 ***

工事名称	****工事
------	--------

1. 供試体 (依頼者提出の資料による)

コンクリートの種類	普通コンクリート	セメントの種類	普通ポルトランドセメント
コアの呼び直径	φ 8. 0cm	コアの切取日	別添資料1に示す
コンクリートの打込日	****年	設計基準強度	〇〇kgf/cm ²
材 齢	**年	粗骨材の最大寸法	—
数 量	*個	養生方法	—
コアの切取位置	別添資料1に示す		
記号・番号	別添資料1に示す		

2. 試験内容

外 観 観 察	J I S A 1 1 0 7 (コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法)		
	整形後の供試体にひび割れ、空隙、鉄筋等がある場合、目視観察または採寸により記録する。		
見掛の密度	J I S A 1 1 0 7 (コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法)		
圧 縮 強 度	J I S A 1 1 0 7 (コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法)		
	コア端面の処理	研磨または石膏キャッピング	
	試験時含水状態	気乾	
中 性 化	J I S A 1 1 5 2 (コンクリートの中酸化深さの測定方法)		
	供試体を割裂し、その破断面に1%濃度のフェノールフタレイン溶液を噴霧した。この時の呈色反応により中性化を判別し、その結果を写真に記録した。中性化深さは、ノギスにより最大値及び1cmおきに測定した平均値で示した。		
静 弾 性 係 数	J I S A 1 1 4 9 (コンクリートの静弾性係数試験方法) に準じて行った。		
	ひずみ測定器	データロガー	
	ひずみゲージ	検長**mm	
塩化物イオン	J I S A 1 1 5 4 (硬化コンクリート中に含まれる塩化物イオンの試験方法) 9. 塩化物イオン電極を用いた電位差滴定法に従って行った。		
試 験 日	****年 *月 *日～ *月 *日		
試 験 場 所	横浜試験室	試 験 責 任 者	〇〇〇〇

(工試第M-*****-*****)

3. 試験結果

3.1 外観観察

記号・番号	異常の有無	鉄筋			
		径	本数	長さmm	位置
1	ひび割れ	—	—	—	—
2	ひび割れ	—	—	—	—
3	ひび割れ	—	—	—	—
備考	—				

3.2 見掛けの密度

記号・番号	供試体の寸法 mm		質量 g	見掛けの密度 g/cm ³
	平均直径	平均高さ		
1	○. ×	○. ×	○. ×	○. ××
2	○. ×	○. ×	○. ×	○. ××
3	○. ×	○. ×	○. ×	○. ××
備考	・供試体平均高さは、キャッピングの厚さを含む。			

3.3 圧縮強度

記号・番号	供試体の寸法 mm		最大荷重 kN	補正前の 圧縮強度 N/mm ²	補正係数 k	補正後の 圧縮強度 N/mm ²
	平均直径	平均高さ				
1	○. ×	○. ×	○○○	○. ×	—	○○. ×
2	○. ×	○. ×	○○○	○. ×	—	○○. ×
3	○. ×	○. ×	○○○	○. ×	0. ××	○○. ×
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・供試体平均高さは、キャッピングの厚さを含む。 ・圧縮強度試験中の状況を別添資料の写真-1に示す。 					

3.4 中性化

記号・番号	切断前のコアの長さ (コンクリート部のみ) mm	中性化深さ mm				中性化状況 (別添資料)
		筒元側から		筒先側から		
		最大	平均	最大	平均	
1	○○○	○. ×	○. ×	○. ×	○. ×	写真-2参照
2	○○○	○. ×	○. ×	○. ×	○. ×	省略
3	○○○	○. ×	○. ×	○. ×	○. ×	省略
備考	・() の値は、不鮮明な部分も含む。					

3. 5 静弾性係数

記号・番号	静弾性係数 kN/mm ²	応力-ひずみ曲線
1	〇〇. ×	図-1 参照
2	〇〇. ×	省略
3	(〇〇. ×)	省略
備考	・() の値は、供試体高さが直径の2倍未満のため参考値である。	

3. 6 塩化物イオン

記号・番号	測定回数	塩化物イオン (Cl ⁻) %	コンクリートの 見掛けの密度 g/cm ³	塩化物イオン (Cl ⁻) kg/m ³	
				測定値	平均値
1	1	0. ×××	〇. ××	0. ×××	0. ××
	2	0. ×××		0. ×××	
2	1	0. ×××	〇. ××	0. ×××	0. ××
	2	0. ×××		0. ×××	
3	1	0. ×××	〇. ××	0. ×××	0. ××
	2	0. ×××		0. ×××	
備考	・粉砕・粒度調整後の状況，煮沸状況（代表），滴定状況（代表）を別添資料の 写真-3～写真-5に示す。				

(工試第M-****-*****)

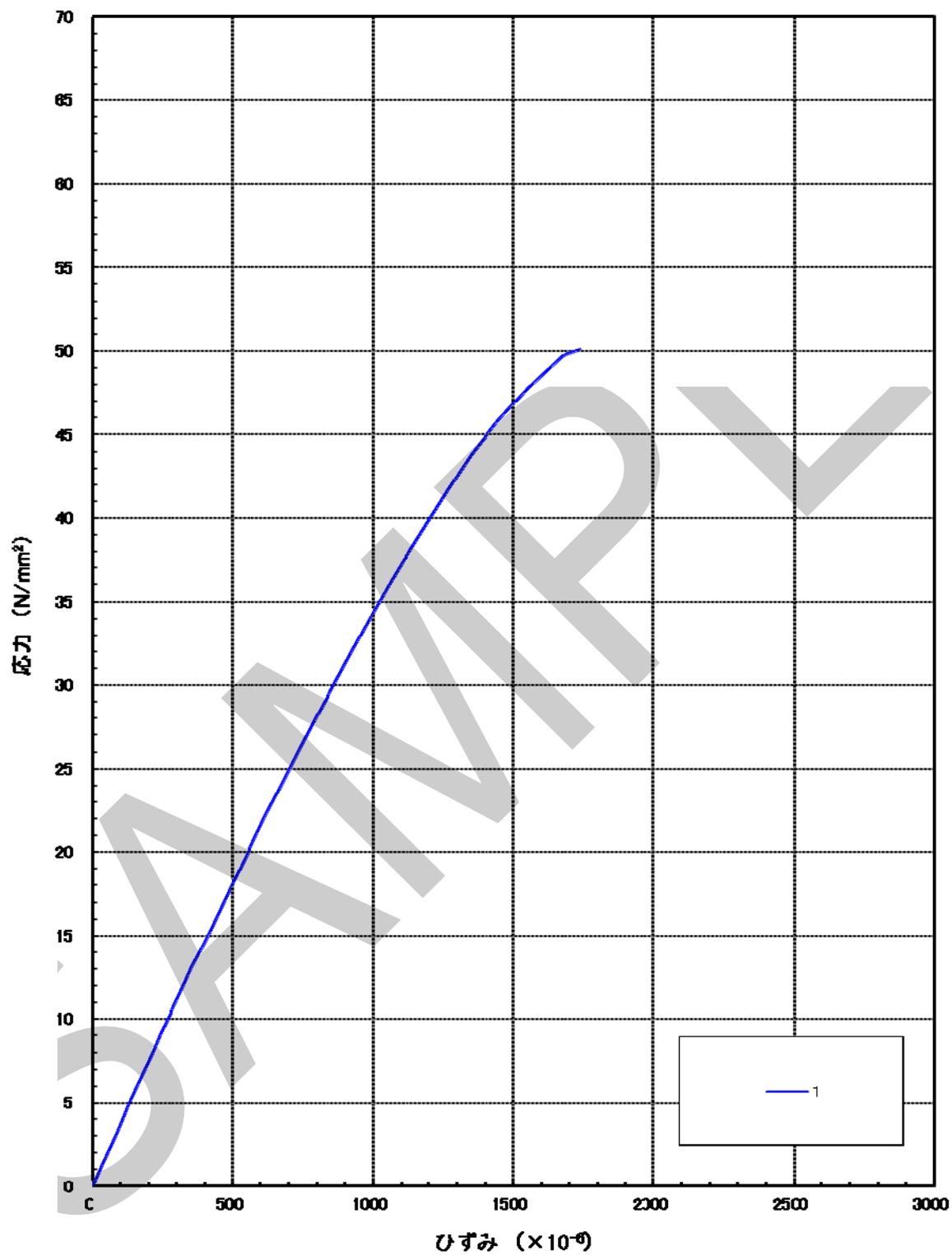


図-1 応力-ひずみ曲線 [記号・番号:1]